



子どもから大人まで、

どんな落語もわかりやすく演じ、

笑い感動をよんでいる。

プロフィール

昭和40年3月6日生まれ 兵庫県尼崎市出身。
桃山学院大学社会学部卒業。
平成3年に4代目林家染丸に入門、
林家の中でも由緒ある花丸の名跡を三代目として名乗る。
平成26年には、文化庁芸術祭優秀賞の受賞で国から表彰されるなど、上方落語界史上初となる一気に三冠を受賞。
積み重ねた修練が花咲き活躍めざましい。
古典落語にも豊かな感性で新しい息吹を吹き込む
爆笑派である一方、聞きごたえのある人情噺も評価が高い。
いかにも関西人らしい元気な語り口で
上方落語の次代を担う一人と評されている。

落語の得意ネタ

「時うどん」「饅頭こわい」「ろくろ首」「人情噺 幸助餅」
「厩火事」「千早振る」「あくびの稽古」「たいこ腹」「電話の散財」
「天神山」「鉄砲勇助」「三十石」「腕喰い」「夏の医者」「蔵丁稚」
「ナイモンガイ」「千両みかん」「猫の災難」「うぬぼれ屋」など

海外公演

師匠・林家染丸に同行し「日航名人会」と題した海外公演において、
アメリカ、ブラジル、ペルー、中国、ベトナム、タイ、ドイツ、フランス、
スウェーデン、ロシア、イギリス、フィンランドなど15カ国23都市で好演する。

講演活動

平成25年1月に帝国ホテル東京で開かれた全国経営者大会においては
元総理大臣・小泉純一郎氏やジャーナリスト・櫻井よしこ氏らと共に講師
として招かれ好評を博す。
作家・柳田邦男氏らと共に医療シンポジウム「ゆとりと癒し」にパネラーとして参加。
落語家の立場から見た独自の楽しい健康論を唱え好評を博す。
「笑い健康の素敵な関係」「落語的付き合いの面白さ」
「見る夢・追う夢・つかむ夢」「まじめで面白い話」
「男(ひと)と女(ひと)・笑顔と笑顔」「今、子ども達に伝えたい事」
などのテーマで全国にて年間100カ所以上で講演活動中。
小・中・高の児童や学生から年配の聴講者まで幅広い年齢層に合わせたテーマと
内容でかたいムードになりがちな講演会が充実した笑顔でいっぱいになる。
同じ地域や近隣の市町村、学校、企業から講演依頼の
リピート率が高いことも特徴のひとつ。

林家花丸

受賞歴

平成11年1月 産経新聞社主催なにわ芸術祭
新進落語家競演会において新人賞受賞。
平成11年5月 大阪府知事賞受賞、大阪市長賞受賞。
平成22年 繁昌亭爆笑賞 受賞
平成26年 繁昌亭大賞 受賞
平成26年 文化庁芸術祭優秀賞 受賞
平成26年 大阪文化祭奨励賞 受賞

出演番組

●NHKテレビ「日本の話芸」出演
●Baycomチャンネルテレビ「ほっとねっとベイコム」のメインとして出演(H27~H30)
●NHK全国ネットテレビ「笑いがいちばん」上方落語家では
唯一レギュラー出演(H17~H18)
●NHKテレビ「上方演芸ホール」度々出演
●読売テレビ「平成紅梅亭」 ●毎日放送テレビ「らくごのお時間」
●SU・TVウィークリー吹田 メインキャスターとしてレギュラー (H4~H9)
●KBS京都ラジオ 花丸のワイドワイド北近畿 メインパーソナリティ (H4~H7)
●ABC ナイトinナイト など